

「令和2年度朝日自然塾」(R3. 3. 6)

かんじきトレッキング & めのうでアクセサリーづくり

令和2年度朝日自然塾(※)を、3月6日(土)に西村山郡西川町大井沢にて、朝日自然塾連絡協議会の西川町自然と匠の伝承館・大井沢自然博物館の協力を得て開催しました。

当日はやや雲が多いものの、風もなく穏やかな天気のもと、小学生の親子6組14人の参加をいただきました。



トレッキング中に冬芽の説明



途中の斜面でそり遊び

かつての雪国の生活に欠かすことのできなかったかんじきを履いて雪に埋もれた里山をみんなでトレッキング。

途中、講師の説明を聞きながら、春を待つてふくらんだ木々の冬芽を観察したり、キツネやウサギの足跡を見つけながら歩きました。

途中の少し開けた斜面では、スタッフが用意した肥料用のビニール袋を使ったそり遊びで歓声をあげました。

午後からは2班に分かれ、西川町匠の伝承館・大井沢自然博物館において、「めのうでアクセサリーづくり体験」と「昆虫博士によるおもしろい昆虫の話」を楽しみました。

「めのうでアクセサリーづくり体験」は職人さんが一人一人に丁寧に作業方法を教えてくれ、それぞれ思い思いの自分だけのアクセサリーをつくりました。



めのうでアクセサリーづくり



昆虫のおもしろい話に聞き入る

アクセサリーをつくっている間、もう一つの班は昆虫博士による「おもしろい昆虫の話」を聴きました。世界中の珍しいカブトムシやクワガタムシ、それに美しい蝶や蛾を中心としたさまざまな標本に、みんな釘付けになりました。

最後の、生きた昆虫に触れる体験では、歓声を上げる子、おっかなびつくりの子、反応はさまざまでしたが、みんな興味津々の様子でした。

屋外のかんじきトレッキング、屋内のアクセサリーづくりと昆虫の話、1日を遊び尽くし、学び尽くして、少しお疲れの中、閉会式と記念撮影をしてお開きとなりました。

参加いただいた皆さん、講師の皆さん、たいへんお疲れさまでした。ありがとうございました。



参加者全員で記念撮影

(※)朝日自然塾:東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター